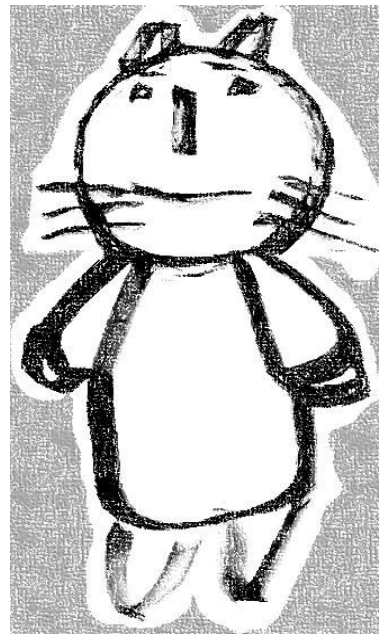


みなさんこんにちは!! もうすぐ9月になり、暑かった夏もひと段落というところです。9月の予定にも書いてあるように、スポーツの集いや秋のレクリエーションがプログラムであります。先日の旅行からまだあまり日がたっていませんが、今度はみなさん全員一緒に旅行となりますので、楽しんで行きたいと思っております。今年は横浜方面だそうで、多くの見るところがあると思っております。ということで少し横浜に関係のあるお話をしたいと思っております。皆さん“フクサク ハナコ”を知っていますか? 数年前から新宿福祉作業所で取り組んでいる、大きな和紙に筆で大きな人や花を描く絵のことを“等身大アート”といいます。その中で生まれたキャラクターを“フクサク ハナコ”といいます。現在ハナコは少し形を変えて、皆さんの自主製品のキャラクターとして活躍しています。そんな等身大アートが生まれたのが、横浜の磯子というところです。始めはある磯子の施設でやっていたものが新宿に飛んできて、現在は3つの作業所で“等身大”の絵を描いています。横浜生まれなもので、実は横浜のいろいろなところで展示会をしています。先日は横浜そごうというデパートのホールで、秋には、みなとみらいにあるインターコンチネンタルホテルのロビーで、またその他、横浜銀行さん、横浜信用金庫さんとかN T Tさん、神奈川日産さんとかいろいろなところに展示されています。今後は新宿方面でも展示の場所を探したいと思っておりますので、皆さんご協力をお願いします。



さて、前回出来ませんでした“工賃”の続きのお話をしたいと思っております。前回は工賃ってなに? というお話と、お金は一か月の皆さんが作業した時間によって支払われるというお話をしました。皆さんが一番多く作業所で仕事をすると一か月100時間になる人もいます。ところで皆さんは街で求人チラシを見たことはありますか? 求人というのは、働く人を募集することで、8月に施設をやめられたMさんもこの求人によって働く場所を見つけました。そのような求人にはよく、時給〇〇円とか月給〇〇円とか書いてあります。時給というのは一時間働いたら〇〇円差し上げますという意味です。月給というのは一ヶ月働いたら〇〇円差し上げますという意味です。皆さんの工賃も実はこれと同じ仕組みになっています。みなさんそれぞれには、1時間当たりの時給(給与ではないので正確に言うとき数字かな)が決まっています。言い方を変えれば、皆さんが一時間作業所や、みるっくやお店などで作業したら〇〇円というのが決まっているということです。みなさんご自分の時給がわかっていますか? 実は知らない人が多いのではないのでしょうか? もし知らなかったら、担当の職員さんに聞いてみてください。たとえば1時間100円の人は、100時間働くといくらになるのでしょうか? その答えも職員さんに聞いてみてください。多くの方が職員さんに聞いてくれるのを楽しみにして、今回は終わりにしたいと思います。